国際革命音楽会議を前に
全国の同志諸君に檄す！

同志諸君！

吾々のプロレタリア音楽運動を国際的規模の下に統一づける世界最初の記念すべき会議、国際革命音楽会議は十月十五日より革命記念日に向つて開かれる、国際労働者演劇同盟（デアインテルン）の第一回世界大会の期間中にその一部としてモスクワに開催される。明確な国際主ギ（インタナショナリズム）によつてコミンテルン、プロフインテルンが統一されてゐる様に吾々のすべての運動は強固な国際主ギによつて統一されなければならない。吾々の前にあるものは民族的差異ではなく階級的差異である。資本主ギとの斗争、社会主ギのための斗争は全世界の労農勤労大衆の同一の目的である。勿論吾々のプロレタリア音楽運動に於ても同様である。

国際革命音楽会議は先づ第一に帝国主ギ戦争に対する斗争を議案としてとり上げるであらう、そしてそれらの斗争の強固な土台として革命的音楽の国際組織確立が実現されるであらう。国際的規模の下にプロレタリア音楽のヘゲモニーを確保し、吾々のあらゆる斗争の強固な基礎を形造る重大な意ギを、此の国際革命音楽会議は持つてゐるのである。

全国の労働者農民勤労大衆学生インテリゲンチャ諸君！

デアインテルン音楽セクシヨンの招集によつて日本に於ける唯一の革命的音楽の組織である日本プロレタリア音楽家同盟（P・M）からも代表一名を送つて参加する。吾々はそこでP・Mの斗争歴史とそれらの歴史的発展による現在の活動状態等を報告し、日本に於ける革命的音楽運動の経験及全世界の同志に傳へられ、それらは最も正しい立場から批判され新しい活動方針を生み出す契機となるのだ。同時に吾々はプロレタリア音楽に関する報告をも会議に送り吾々の活動をあらゆる資料並びにブルヂヨア音楽……特に最近のファシズム音楽に関するあらゆる角度から検討されるための補ひとなるであらう。

そして吾々の代表を送るために渡蘇聯の旅費と一ヶ月滞在費、計六十五円を必要としてゐるのだ。この費用のために我々は基金カンパを起す。諸君の支持によつて十月一日の出発日迄に精力的に集められねばならない。

P・M各支部、支準、全同盟員、音楽新聞通信員諸君！並に全国の勤労大衆諸君！

国際革命音楽会ギを前に諸君は以上のことに対し討議し、具体化しなければならない。会ギの成功的遂行の任務は諸君の上に負はされてゐるのだ。

吾々P・Mはコップ加盟団体として最も正しく日本に於けるプロレタリア音楽戦線を守り続けて来た。生、未だ幼年にして狂暴な白テロにも抗して現在までに全国的組織を有し、日一日と強固に革命的音楽の実践に努めて来た。吾々は更にこの記念すべき国際革命音楽会議を前にして、国際プロレタリア音楽戦線への一歩前進に全精力を集中して斗はねばならない。

全国の同志諸君！

★国際革命音楽会議をあらゆる集会でアヂ・プロせよ！

★代表派遣のための基金を送れ！

★大衆の圧力によつてあらゆる妨害に抗して代表をモスクワへ送りとゞけろ！

★革命的音楽の国際組織確立万才！

★国際革命音楽会議を守れ！

一九三二、九、五

日本プロレタリア音楽家同盟常任中央執行委員会